



かごしま 市民のひろば

環境 特集号

2010年(平成22年)
12月1日発行

みんなでつくろう 環境にやさしいまち・かごしま



今月は地球温暖化防止月間。みんなで鹿児島県の環境、そして地球の環境を守り、未来の子どもたちに引き継ぐために何をすべきか、考えるきっかけとしてこの特集号をご活用ください。

環境子どもサミットに向けて熱心な論議が交わされたワークショップ

子どもたちが環境のことを考える 環境子どもサミット開催



次世代を担う子どもたちが環境をテーマに話し合う環境子どもサミット。

小・中学校やこどもエコクラブなど16団体が、環境学習や環境保全活動を通して、学んだことを発表します。環境問題などを子どもたちと一緒に考えてみませんか。

◇日時 12月11日(土)10時30分～16時

◇場所 かがしま環境未来館



小澤紀美子氏

- ◇内容 ①事例発表(16団体)
- ②基調講演「持続可能な社会づくりと環境教育の役割」
・講師 小澤紀美子氏(東京学芸大学名誉教授・東海大学教授)
- ③パネルディスカッション
事例発表団体の子どもリーダー16人が活動を通じて感じたことや実践してきたことについて意見交換する

◇入場料 無料

◇当日はかがしま環境未来館ホームページ(<http://www.kagoshima-miraikan.jp/>)で環境子どもサミットの模様をリアルタイムにご覧いただけます

◇12月5日(日)9時～9時30分放送のKTS市政広報番組「ぐっとグッドかごしま」で環境子どもサミットに向けた取り組みを紹介

◇放送後、録画映像はホームページでご覧いただけます

環境子どもサミットに向けて準備を進めています

環境子どもサミットに向けて、参加団体は2回のワークショップを行いました。

10月に行われたワークショップでは、活動報告を行った後、4つのグループに分かれて、活動を通して「良かったこと」「課題」「解決策」などを話し合い、各団体の情報を共有しました。

そして先月末に行われたワークショップで発表に向けた最後の準備を終え、いよいよ本番に臨みます。



【環境協働課 806-6666】

かがしま環境都市宣言

私たちのまち“かごしま”は、桜島、錦江湾、甲突川など、豊かな自然と調和した、世界に誇れる美しいまちです。

私たちは、この恵まれた自然の中で、先人が育んできた歴史や文化を大事に受け継ぎながら、暮らしています。

その一方で、今日の便利で快適な生活は、私たちの愛してやまない“かごしま”に、そして、かけがえのない地球に、深刻な影響を与えています。

いまこそ私たちは、地球と共に生きていることを深く認識し、この大切な地球の環境を、郷土“かごしま”の環境を、私たち自身で守り、より良いものにしていかなければなりません。そして、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

ここに、すべての市民は、共に力を合わせて、環境にやさしい持続可能なまち“かごしま”を築いていくことを宣言します。

平成20年10月10日
鹿児島市

環境にやさしい持続可能なまち “かごしま”

低炭素社会
温室効果ガス排出量の大幅削減

自然共生社会
自然の恵みの享受と継承

循環型社会
3Rを通じた資源循環